

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度筑後川河川事務所管内維持管理検討業務
業 務 概 要	平常時及び出水時等における河川の状態把握等 河道状況の把握及び要注意箇所等の抽出・整理 河川巡視者及び堤防点検者等への指導 河川維持管理小委員会等での対応 次期出水等に向けた施設管理のポイント整理
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 塚原 隆夫 福岡県久留米市高野一丁目 2 番 1 号
契 約 年 月 日	令和 8 年 1 月 2 8 日
契 約 業 者 名	令和 7 年度筑後川河川事務所管内維持管理検討業務河川利用協会・西技・東コ ン設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	福岡県久留米市宮ノ陣 3－8－8
契 約 金 額	2 2，9 3 5，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	2 2，9 7 9，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	筑後川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （自）	令和 8 年 1 月 2 9 日
履 行 期 間 （至）	令和 8 年 9 月 2 0 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Sear ch.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索する ことにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業 務 名 令和7年度筑後川河川事務所管内維持管理検討業務

2. 履 行 場 所 筑後川河川事務所管内

3. 契約相手方 名 称：令和7年度筑後川河川事務所管内維持
管理検討業務河川利用協会・西枝・東
コン設計共同体

住 所：福岡県久留米市宮ノ陣三丁目8番8号

電 話：0942-34-6733

4. 契約適用法令

会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

(1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川・矢部川水系の維持管理を適切・適正に実施することを目的として河川管理施設の状態や河道の状況、近年の出水の傾向などを踏まえ、治水上の機能確保に必要な対応を適切に実施するための検討を行う業務である。

(2) 当該業務の内容

- 1) 計画準備
- 2) 平常時及び出水時等における河川の状態把握等
- 3) 河道状況の把握及び要注意箇所等の抽出・整理
- 4) 河川巡視者及び堤防点検者等への指導
- 5) 河川維持管理小委員会等での対応
- 6) 次期出水期等に向けた施設管理のポイント整理

(3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

このため、本業務は、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第三号により、上記の契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 管理課長